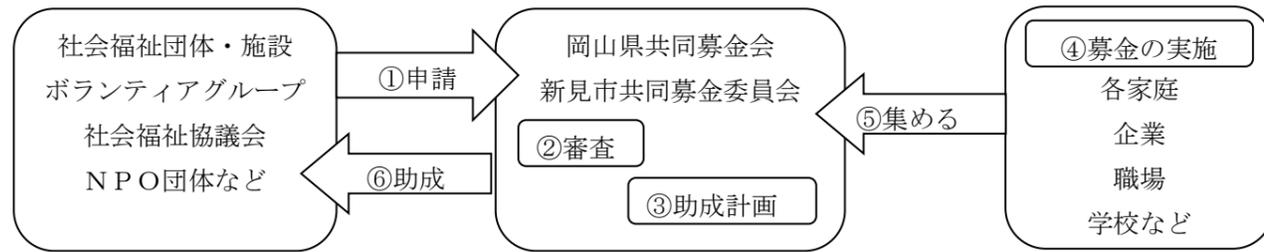


◇集められた募金はどうやって必要なところへ届けられるの??

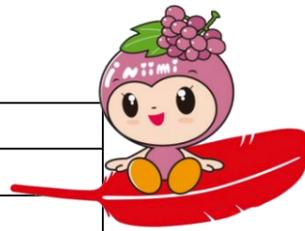


赤い羽根共同募金は「共同募金会」という民間の団体によって、都道府県を単位として行われます。新見市内で集められた募金は一度岡山県共同募金会で取りまとめられ、助成申請に基づき、その翌年に約9割が新見市内の福祉施設や団体、社会福祉協議会に配分・活用され、約1割は岡山県内の福祉活動や県域を越えた災害支援のため積み立てる等して活用されています。

◇「赤い羽根協力店」(店頭募金にご協力くださっている商店、団体など)

※名称は令和元年度末時点のものです(順不同・敬称略)

新見千屋温泉いぶきの里	Yショップ岡本	山金新見店
ポプラ新見インター店	ポプラ正田店	にいみ茶屋
Aコープあしん	焼肉千屋牛	J Aあしん広場
まるだい新見プラザ店	まるだいで中町店	ボンエース
HAIR&SPA CHARME	カットサロン Leaf	栄華楼
カメラのキタムラ新見店	田中実業新見SS	手作り幸房 Romi
ジュンテンドー新見店	エディオン新見店	新見公立大学
NPO ハートフル・あしん	レストランしんごう	JA 哲多支所
JA 野馳出張所	JA 矢神支所	郷趣膳水上
ささきストアー	道の駅鯉が窪	きらり
みすみストアー	大森車輛	安達動物病院
ウイング・ヘアー本店	こめ工房	新見市社協本所、各支所



じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金

◇赤い羽根自動販売機設置場所 (順不同・敬称略)

西方公民館	熊谷市民センター
新見駅前交流センター	社協本所 (地域福祉センター)

～ありがとうメッセージ～

たんぽぽ保育園 (新見市新見)

赤い羽根共同募金の助成を受けて、子どもたちがお昼寝に使っている部屋の壁を塗り直し、換気扇をつけました。おかげで部屋の風通しが良くなり、子どもたちもより安心してゆっくり休めるようになりました。募金をしていただいた方々の善意に感謝しています。ありがとうございました。



皆様からのあたたかいご理解とご協力により、新見市では 6,685,805 円 (目標達成率 131.1%) のご寄付をいただきました。ありがとうございました。また、配分金についても、それぞれ別表のように活用させていただきました。赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ。」をテーマに、身近な地域で取り組まれている、様々な福祉活動を推進しています。本年度も引き続き、皆様からのあたたかいご支援をお願いします。

岡山県共同募金会 新見市共同募金委員会

社会福祉法人新見市社会福祉協議会

令和元年度

共同募金実績報告書

令和元年度 募金実績

目標額 510万円について

6,685,805円が

寄せられました！

達成率
131.1%



平成30年度実績
6,760,218円

戸別募金 8,238件より 4,506,950円

1世帯600円以上を目安とし、各世帯よりいただいたもの

大口募金 527件より 1,115,000円

市内の企業や個人などから、一口2000円以上いただいたもの

学校募金 11校より 21,686円

小学生に紙箱を配布し、募金活動に取り組んでいただいたもの

街頭募金 21,794円

10月1日にサンパーク新見にて募金活動を実施したもの

イベント募金 市内5ヶ所で 231,098円

イベント会場で募金活動を実施したもの

店頭募金 市内40ヶ所より 70,023円

市内の商店・企業などの店頭で募金箱を設置し集めたもの

職域募金 628,180円

企業等の職場単位で募金グッズを頒布し寄付を募ったもの

自動販売機募金 34,327円

市内4ヶ所に設置した自動販売機の売上の一部を寄付とするもの

その他 56,747円

上記の種別に寄らない募金や、預金利息など

新見市内ではこのように活用されました！！

令和元年度 配分実績

～令和元年度 社協配分金の主な使い道について～

いつまでも安心して暮らせる地域をつくるために

年間3回、地区ごとに友愛訪問活動を実施 訪問件数延べ5,212件

2,020,000円



福祉委員活動の充実と、地域福祉についての理解を広げるために

福祉委員の設置・福祉連絡会、社協だよりの発行

1,367,400円

地域でふれあう場を増やし、孤立を防ぐために

市内87ヶ所で実施されているふれあいいいききサロンへの活動助成 参加者延べ8,818人

897,600円



子どもやその親、障がいがある方などの居場所をつくるために

市内14の福祉団体や子育て支援団体への助成

405,000円

赤い羽根について広く知ってもらうために

募金活動に係る事務費、啓発資材の購入費用等として

478,000円



福祉に理解を持つ若い世代を育てるために

小中高校生へのボランティア教育のため

280,000円



災害に強い地域をつくるために 災害に強い地域づくり講座の実施

200,000円

計 5,648,000円

～その他、岡山県共同募金会より目的ごとに単年度で配分があったもの～

災害見舞金として

令和元年9月新見市集中豪雨災害により居住家屋が全壊被害を受けた方への見舞金として

3件に各1万円ずつ 30,000円

令和元年9月新見市集中豪雨災害に伴う、災害支援のために

災害ボランティアセンター運営費として

2,654,503円

